

ハッピーデイズこせど【事業者向け】放課後等デイサービス評価表

対象者：令和3年度 職員6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		6		限られたスペースを有効活用できるよう増築やリフォームを実施しながら環境設定を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	2	1	法令基準以上の配置を行っている。
	③	事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	3	建物の構造上難しい所もあるが、安全面に配慮し、必要な改善を随時図っている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		業務内容に関しても計画的な取り組みと振り返りが出来るよう職員会議等で分掌担当者が計画や進捗状況を報告出来る機会を設け、連携して効率よく業務を遂行出来るよう心がけている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		アンケートを実施し、評価結果を集計後は職員全体で共有する場を設けている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2		ホームページにて公開中。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5		必要に応じて検討し、業務の改善につなげたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3		職員の専門性を高める為に有効な研修を把握、周知し、積極的に参加する。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			定期的を実施し、職員間での共通理解を図った上で、計画及び日々の支援への反映を継続的に行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	1	統一されたアセスメントシートを使用中。必要に応じて改定を図る。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3		主に常勤職員が担っている為、職員全体の意見を取り入れる機会を設ける。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3		コロナ禍で社会資源の活用も限られる中、安全面に配慮しながらも楽しく様々な経験が出来るよう工夫を怠らないよう努力する。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		平日の活動を予定していない日に関しては細やかな課題設定が出来ていない事もある為、今後改善を図る。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			集団活動の中で児童に応じて取り組み内容や方法、範囲を個別設定し、ニーズに応じて個別対応も取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1		休日は活動内容など詳細を盛り込んだ計画書を配布し、事前打ち合わせを実施しているが、活動を予定していない平日は送迎などの最低限の共有に留まっている為、必要に応じて実施する。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5	1		・児童の様子や支援の振り返りは毎日入念に実施し、終礼に参加できない職員との共有の為に、業務日誌に詳細を記載している。 ・終礼に参加出来ない職員に対しては、必要に応じて直接引継ぎを行う時間を設けている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			日々の様子や支援を記録し、月単位でまとめを作成して職員会議で共通理解を図り、随時支援内容の検討を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的を実施し、職員間での共通理解を図った上で、計画及び日々の支援への反映を継続的に行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	4		ガイドラインに関して周知不足がある為、全体周知の場を設ける。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		必要に応じて児童やケース内容に精通した職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			日々児童の様子や学習状況、その他必要な情報の収集及び共有に努めている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	2	現状では対象となる児童がいないが、受け入れの際は連絡体制を整える。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	3		必要に応じてのみの取り組みである。より良い支援の提供の為に原則として情報共有に努める。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	今年度初めて対象となる児童がいた為、必要時には情報提供が出来るように準備したい。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4		直接関わりのあった児童のケースでのみの連携に留まっている為、より良い支援の提供の為、全体的な相談や研修の参加を行う。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	4	コロナ禍であり、保護者のニーズも賛否両論見られる為、慎重に検討する。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2	積極的な参加を心がける。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		日々の連絡帳や送迎時に直接情報共有が出来るよう心がけている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		4	2	十分な支援はできていない。支援する為の専門的な知識やスキルも不足している為、研修などに参加する。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1		契約、モニタリング、毎月のお知らせや日々の報告で丁寧に説明する事を心がけている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		些細な事でも密に相談して頂けるよう心がけ、適切な助言が出来るよう職員の専門性の向上にも努める。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	4	コロナ禍で保護者会を実施する事ができなかった為、安全面に配慮しながら連携出来る方法を検討する。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		・マニュアルの作成と窓口の説明を行っている。 ・苦情があった場合にはマニュアルに沿って迅速かつ丁寧に対応する。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4		毎月の活動予定を配布し、必要な連絡体制などの情報は発信出来ているが、担当職員退職後から広報誌、ブログの発信が滞っている為、改善に努めたい。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報の取り扱いは十分に注意し、極力複写は行わず原本管理を徹底し、個人の名前が記載された書類は全てシュレッターにかけて廃棄している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1		個々人に応じてよりよい配慮方法を日々検討する。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2	コロナ禍で具体的な取り組みは難しいが、少しずつ地域の方の理解を頂いている為、今後も良好な関係性を構築していく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	1	・策定は行っているが、保護者への周知、は不十分である為、説明の機会を儲ける。 ・児童の安全を守る為のツールとして有効活用出来るよう必要に応じて改定を行う。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に実施しており、散歩の際に避難ルートを確認しながら歩くなど、児童にとっても日常生活に根差したものになるよう努めている。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	3		定期的に実施している。
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		計画書にも記載し、説明を行っている。
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	1	5		現状では対象となる児童がいないが、必要に応じて対応する。
	④⑲	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			事例が上がったケースに関しては記録し、職員会議で対応策も含めて共通理解を図っている。